

平成  
三十年  
五條市議会第一回臨時会会議録(第一号)

平成三十年十月一日(月曜日)

議事日程(第一号)

平成三十年十月一日 午前十時開議

- 第一 会議録署名議員の指名
- 第二 会期決定の件
- 第三 市長の提出議案の説明
- 第四 議第五十二号 工事請負契約の締結について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員(十二名)

一 番	伊 谷
二 番	養 全
三 番	平 清
四 番	牧 雅
五 番	吉 田
	正

欠席議員（なし）

説明のための出席者

市長	太田
副市長	内田
教育長	内田
理事（総務部長）	好成
技監	史起
政策企画監	藤原
市長公室長	敬太
危機管理監	剛明
すこやか市民部長	田田
あんしん福祉部長	次田
都市整備部長	稲裕
	平田
	石田

六番	窪
七番	岩本
八番	福塚
九番	山耕
十番	吉雅
十一番	藤美
十二番	大龍
	谷富
	龍美
	恵子
	雄子
	佳秀
	実孝



本臨時会には工事請負契約の締結議案が提出されていますので、議員各位にはどうか議案審議に御精励をいただきますとともに、円滑なる議会運営に格段の御協力をお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。

この際、申し上げます。

会議記録及び市議会だより五條並びに広報五條に掲載のため、各会議の日程中、事務局に写真撮影をさせますので、御了承願います。ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

市長から議会招集の御挨拶があります。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）平成三十年第一回臨時会の開会に当たり一言御挨拶を申し上げます。

本日、臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には御出席を賜り厚くお礼を申し上げます。

また、平素は市政の発展と市民生活の向上に精力的に御活躍をいただいておりますことに、衷心より敬意を表するものであります。

まず、このたびの非常に大きな台風二十四号が奈良県上空を通過しました。本市におきましては、大きな被害については現在のところなしとの報告を受けているところであります。

さて、本臨時会には工事請負契約の締結案件を提出しております。議員各位には、よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。平素のお礼と議会招集の御挨拶とさせていただきます。

○議長（平岡清司）ただいまから本日の会議を開きます。

本日の日程につきましては、お手元に配布済みのとおりであります。

配布漏れはございませんか。――。

これより日程に入ります。

○議長（平岡清司）日程第一、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第八十八条の規定により、議長から指名いたします。

以上、三名の方をお願いいたします。

二番	養	田	全	康	議員
四番	牧	野	雅	一	議員
五番	吉	田		正	議員

○議長（平岡清司）次に、日程第二、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期につきましては、去る九月二十六日開催の議会運営委員会におきまして御協議を賜りました結果、先に御通知申し上げましたとおり本日から十月五日まで五日間といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（平岡清司）御異議なしと認めます。よって会期は本日から十月五日までの五日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、各位に御通知申し上げますとおりであります。

○議長（平岡清司）次に日程第三、市長の提出議案の説明を求めます。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）それでは本臨時会に提出の議案について御説明を申し上げます。

議第五十二号、工事請負契約の締結につきましては、上野公園防災力強化棟建築工事を先日総合評価落札方式（簡易型）一般競争入札で、実施をいたしましたところ、二億八千八十万円で株式会社田原建設が落札し、その工事の請負契約を締結するものであります。

以上が、このたび提出いたしました議案の概要であります。

議員各位には慎重審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（平岡清司）次に、日程第四、議第五十二号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（坂口慎一）議第五十二号 工事請負契約の締結について。

○議長（平岡清司）提案理由の説明を求めます。石田都市整備部長。

〔都市整備部長 石田茂人登壇〕

○都市整備部長（石田茂人）失礼いたします。

ただいま上程いただきました議第五十二号、工事請負契約の締結につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。恐れ入りますが、お手元の議案書一ページを御覧願います。

契約の目的は、「上野公園防災力強化棟建築工事」であり、契約の方法は、「総合評価落札方式（簡易型）一般競争入札」で、予定価格は消費税抜きで「二億六千万円」でございます。

また、入札金額は、消費税抜きで「二億六千万円」であり、契約金額は、消費税込み「二億八千八十万円」で、契約の相手方は、「株式会社田原建設 代表取締役田原 清史」であります。

請負率は九九・九六パーセントでございます。

本入札の参加資格につきましては、五條市建設工事等請負業者審査会要綱による審査会において検討を行った結果、五條市建設工事等競争入札参加資格を有する業者であり、五條市建設工事等競争入札参加資格の建築一式の登録を受けた者であつてかつ建設業法二十七条の二十三第一項の規定による経営事項審査の結果における建築一式工事の総合評定値が九百点以上で過去十五年以内にしゅん工した建築一式工事の元請実績を有する者となりました。

平成三十年六月二十五日に入札公告し、七月二十三日和二業者から技術提案書等を受付し、八月二十八日までに入札書が提出され、八月二十九日に開札が行われました。

その結果につきましては次のとおりでございます。

金額については、消費税抜きでございます。

まず、株式会社田原建設、入札金額二億六千万円、評定値四三・三九二でございます。

次に、株式会社キタムラ、入札金額二億五千五百万円、評価値四一・七六四でございます。

平価値の高い株式会社田原建設が落札者と決定し、仮契約を締結いたしました。この工事は建築工事・電気設備工事・機械設備工事・外構工事となっております。

工期につきましては契約締結の日から平成三十一年九月三十日までを予定しております。

以上で議第五十二号の提案理由の御説明を終わらせていただきます。よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（平岡清司）提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。（「九番」の声あり）

○議長（平岡清司）九番山口耕司議員。

○九番（山口耕司）今回臨時会ということで、本案件は防災力強化棟ということで昨年度からの事業の繰越しという形になってきたわけですが、いまずけれども、この実施設計ができた段階で議会の方に説明があればもう少しスムーズな運営ができておったのではないかと考えるのですけれども、議会に説明がなかった理由を教えてくださいませんか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）九番山口議員の御質問にお答えさせていただきます。

まず今回、議会において契約に関する承認が必要となる工事の事前説明を行わず提出したことに対しましては深くおわび申し上げます。

今後はこのような案件がある場合は事前に議員の皆様に対しまして、何らかの御報告ができるように考えていきたいというふうに思っております。

以上、答弁とさせていただきます。（「九番」の声あり）

○議長（平岡清司）九番山口耕司議員。

○九番（山口耕司）いわゆる実施設計ができた段階でまたいろんな御説明をいただければ有り難いと思いますので、よろしく願いいたします。

そして次に、財源、いわゆる市の持ち出しは幾ら掛かるのか、財源をきちっと教えていただけますか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）九番山口議員の御質問にお答えさせていただきます。

この防災力強化棟の建設費用に対しましては国の交付金、防災安全交付金として四千四百五十万円補助率二分の一を充てており、平成二

十九年度の予算となっております。平成二十九年年度から平成三十年年度への繰越予算でございます。市の実質負担といたしましては、二千四百六十五万円となっております。

以上、答弁とさせていただきます。（「九番」の声あり）

○議長（平岡清司）九番山口耕司議員。

○九番（山口耕司）これ足し算をしたら全体の金額になりませんやん。質問は三回しかできないので、もう次の質問に移りますけれども、これまたきちっと教えてください。あとの財源、一般財源を使うなら一般財源を使うで、つじつまが合わないじゃないですか。

次に、浸水対策をさらに行っていたらというお話を伺っておりますけれども、どういった浸水対策を行うのか教えていただけますか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）九番山口議員の御質問にお答えさせていただきます。

浸水対策につきましては、今現在、防災力強化棟を囲むように止水壁の一つの案と、また止水パネル、止水ドアの前に止水パネルを設置するというふうな案と、もう一つ止水シートというふうな案を今考えておるところでございますが、今回、市といたしましては、止水ドアの前に止水シートで対応する案でいきたいというふうに考えております。

以上、答弁とさせていただきます。（「八番」の声あり）

○議長（平岡清司）八番福塚 実議員。

○八番（福塚 実）防災力強化棟のことなんですけれども、私も以前三月議会で去年の台風を踏まえて質問させてもらったときに、水が浸水しないように対応するかという話もあったのですけれども。その一般質問の中で場所も踏まえてまた検討するという答弁があったと思うのですが、本来この場所が厚生建設常任委員会の方でなぜ否決になっていたかというところ、水に浸かるというところ、皆さんが懸念すると、そしてその分余計にお金が掛かるということで皆さんが反対なされたのではないかと思うのですけれども。本来今の上野公園のシダーアリーナのある上に建てて、平屋の長いものを建てていただいたらわざわざ止水壁とか防水扉とか、その分で約三千万円から四千万円ほど上がると思いうんでもいいですね。その分が軽減できるのではないかと思うのですよ。そして今の防災力強化棟のところを駐車場として利用するという形にすれば何ら無駄なお金を使わず、また経費も抑えた形の中でできるのではないかなと、その辺は検討なされたのかどうかお答えいただけますか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）八番福塚議員の御質問にお答えさせていただきます。

総合体育館が一時避難所、広域的な避難所の拠点に位置付けられることとなり、非常時の電源確保のため強化棟の建設を認めていただきました。総合体育館建設におきましては、水道・電気・排水管などの施設が駐車場北側まで既に整備されており、最も経済的な位置として現在の場所を考えておるところでございます。

浸水につきましては、当時この場所については浸水していなかったというふうなところでございますが、さらに工期的なところから浸水ドアを付けることによりまして浸水対策が十分可能であるというふうなところで判断いたしました。

以上、答弁とさせていただきます。（「八番」の声あり）

○議長（平岡清司）八番福塚 実議員。

○八番（福塚 実）だから言ってるじゃないですか。三回しかできないらしいけども。あのね、浸水対策せんなんから、高く付くんですよ。だからそれをしないでいい場所で検討したのかどうかという質問をしているのですよ。

そしたら、あの下を、今の強化棟を建てるるところを駐車場にして今のシダーアリーナの奥のところ平屋で倉庫と電源設備を付けたら、三千万円、四千万円、下手したら五千万円ほどの削減になっておったん違いますかということですよ。その辺も検討なされたんですか、という質問です。同じ質問ですよ。検討したのか、もうあそこがありきで入札してなったように私は感じるのですけれどもね。場所の検討をなさらずにやっているようにしか見えません。その辺も踏まえて、ちゃんとしていただきたい。そして僕ら総務文教常任委員会やさかい余り言われへんので、またその辺は厚生建設常任委員会の方でやってくれると思うのですけれどもね。三千万円、四千万円の削減という部分を考えてやっているのかどうか。これは市民の税金なんです。経費を抑える、既に以前この話が出たときより上がっているのですよ、値段がね。そこにまだ防水壁か防水シートとか分かりませんが、それが幾らになるのか。私が聞いたら防水扉を付けたら一千万円ほど掛かるといような話も聞かせてもらいましたけれども、さらに一千万円上がるような話では市民も納得いかないと思うんですよ。その辺どう考えてやっているのか。もし自分の金やったら、しませんやろ、そんな。その辺をお答えください。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）八番福塚議員の御質問にお答えさせていただきます。

工事施工に要する期間等々、比較検討し、二階に上げるというふうな案もいろいろ検討したところでございますが、その案につきましては、金額がさらに上がるというふうなところでございましたので、何が一番費用的に安いかというふうなところも検討しながら今の案にしたというふうなところでございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「八番」の声あり）

○議長（平岡清司）八番福塚 実議員。

○八番（福塚 実）そしてら委員会の後でもよろしいんですけれども、検討した、上に建てたときの費用、……検討したんですね。またそれも教えてください。

以上です。（議場に声あり）

そしてら検討したときの金額、幾ら掛かったんですか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）八番福塚議員の御質問にお答えさせていただきます。

上に上げた比較検討の分ですが、全体工事費として約四億五千万円掛かるというふうなところでございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「四番」の声あり）

○議長（平岡清司）四番牧野雅一議員。

○四番（牧野雅一）この施設建設事業は現シダーアリーナ建設が様々な議論の末、可決され、着工直後に防災安全交付金を財源とし、避難所という目的も兼ねていたにも関わらず、有事の際には必要な非常電源装置が設計に組み込まれていない。災害時の防災用品等の保管場所、体育館用備品、特に柔道競技にはなくてはならない柔道畳の保管場所も確保されていないことが発覚し、体育館建設には様々な御提言を申し上げましたが、建てることと決まった以上は意義のある施設になるよう、誰かが欲しいではなく、体育館がしゅん工した後、必要な施設であると考え、各方面に働き掛け、国からの予算も確保していただき平成二十九年年度予算に計上され、進められてきた事業であります。

それが、あの場所は今もいろんな質問の中にありましたが、浸水対策が必要であるということは五條市民であれば誰しも御存じの常識であり、委員の全員に御理解を得られず、浸水対策どころか止水追加対策を講じる必要が生じたという理由で、先の九月定例会で建設工事を撤

回され、平成二十九年度当初予算から途中浸水被害に遭ったとは言え、一年半も掛かった事業がわずか中四日で委員の皆さんを始めとする市民の皆さんに御理解を得られ、御意見、御提言を生かし、そのような改善策を講じられたのかお尋ねしようと思ったのですけれども、今ほとんど聞いておられたので。

私も、これだけはっきり言うた上で質問してもらいますけれども、大半の議員さんがね、この施設は今後のシダーアリーナの運営には必要不可欠だとお考えであるということを私認識しています。そういうことも認識していただいた上で、答弁いただきたいのですけれども、今場所を上げたら四億五千万円掛かるって言うてはるんですか、そしたら場所を変えたら幾ら掛かるんですか。例えば体育館の正面玄関の前に広いスペースあるでしょう、あそこやったら水今まで来ていませんやんか。前回、全会一致で否決された理由の一つとして、やっぱり浸水という部分に皆さんが危惧されて、これではまずいんちがうかということであろう結果を招いたと思うのですけれどもね。今高さのお話を聞かれたら四億五千万円、確かに費用がかさむやろなと思います。でも場所を変えるところを考えたら、さっき言うてはったのは、電線の配線等が向こう向いて行っているから効率的なんやということ言うてはったんやけれども、電気の配線なんかね、正直いうて前のアスファルトを割って配管をこっちに向けて行くだけ、それに幾ら掛かるかはまた試算してもらわなかんと思うのですけれども、それについては試算されましたか。

この間の委員会、私も傍聴させていただいておったら、委員の中からそういう御意見も出ていたと思うんですよ。やっぱりこういう事業を進めるに当たってはね、委員会、議会の意見・提言を生かすと、いつもおっしゃってはる、今聞いたら新たな提案にはそれがないと、だからそれって幾らの試算をされたのか、答弁いただけますか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）四番牧野議員の御質問にお答えさせていただきます。

委員お述べのその場所に変えてというふうなお話でございますが、そのの分につきましては試算いたしておりません。

以上、答弁とさせていただきます。（「四番」の声あり）

○議長（平岡清司）四番牧野雅一議員。

○四番（牧野雅一）今試算をされていないという答弁でしたけれども、委員会ですらうい意見も出ておったと思うのですよ。委員長を始めとして委員の皆さんね、いろんな観点から、特に限られた財源をいかに有意義に効率よく効果的に使うかということを大前提に審議していただ

ていると思うのです。それを、そこで出た意見・提言をするしなは別にして、試算もされていらないということとは全く無視しているのではないかと、そのようにしか聞こえないですね。何で意見・提言を反映されないような提案をされるのか。なぜその試算をしていないのか。その辺はこの後付託されると思います厚生建設常任委員会でも十分に審議していただいたらいと思うのですけれども。

まず、この場でね、なぜそういう出てきた意見に対して、できるできない別にして試算していいのか、答弁いただけますか。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）四番牧野議員の御質問にお答えさせていただきます。

非常時に総合体育館に電力を供給する自家発電電気の棟を建設するに当たりまして、体育館に近い場所に建てる必要があります。体育館の東側駐車場付近はスペースがなく西側駐車場に建てる大型車両の回転スペースもなく、利用者の利便性がなくなります。上野公園の敷地外にも建てられないことから止水対策をして現在の場所に建設するのがベストというふうに考えたというふうなところでございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「四番」の声あり）

○議長（平岡清司）四番牧野雅一議員。

○四番（牧野雅一）回数も制限されておりますので、これ以上申しませんが、今言ったような理由でね、それでいいのかどうか、また今後委員会でも審議していただけたらと思います。

最後の質問になりますけれども、そもその本議案の、本来の質問をさせていただきます。

本入札に関しては、二社しか参加されておらず落札率が九九・九六パーセント、二億六千万円もの工事で、予定価格よりわずか十万円低いだけの落札金額。また総合評価方式とは言え落札金額が約五百万円も低い業者さんが落札できず、高い方が落札されたという、その結果を見てね、予算の効率的で効果的に活用されるという観点から、この結果に対する見解、今後の取組、この入札方式に対する取組について答弁いただけますか。

○議長（平岡清司）藤原技監。

○技監（藤原克哉）四番牧野議員の御質問にお答え申し上げます。

落札結果につきましては、適切に手続を踏んで行われているというふうに考えてございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「二番」の声あり）

○議長（平岡清司）二番養田全康議員。

○二番（養田全康）僕の認識なんですけれども、昨年度、平成二十九年度に本来建てられるべき建物であったと、それが台風十九号でしたか、二十一号でしたか、の台風があり中止せざるを得なかった。そんな中、今現在設計がなされておって建築確認を取られておると思うのですけれども。大幅な、今他の議員さんがおっしゃっていたような場所の変更であるとか、そういった部分の大幅な設計の変更というのは可能なのかどうか、その辺答弁願います。

○議長（平岡清司）藤原技監。

○技監（藤原克哉）二番養田議員の御質問にお答え申し上げます。

大幅な変更、地盤が大きく上がるとかそういった位置が大きく変わるといふふうなところでは建築確認を再度修正するというところで、すぐにそのまま着手できなくなるということで、手続にまた時間が掛かるということでございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「二番」の声あり）

○議長（平岡清司）二番養田全康議員。

○二番（養田全康）そんな中、国土交通省から補助金をいただいて建てるという認識で、僕おるんですけれども、再度答弁願いますけれども、国土交通省から幾らのお金をいただいて建てるのか。

また、設計変更があった場合に、国土交通省からの補助金というのは再度またいただけるのか、補助金を飛ばした場合、今年度中にできなかったというような事態が生じた場合に、今後国土交通省からそういった補助金をいただけるのか、この辺を答弁願います。

○議長（平岡清司）藤原技監。

○技監（藤原克哉）二番養田議員の御質問にお答え申し上げます。

今回、平成二十九年度分として国土交通省から交付金を四千四百五十万円いただいております。これは平成三十年度内に出来高を上げないと不用額というふうな形で国土交通省に返すこととなります。こういった不用額を返すことによって来年度要求してございます約八千二百万円の交付金も配分されなくなるという状況でございますので、平成二十九年度予算を適切に執行しなければならないというふうにご考えてございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「二番」の声あり）

○議長（平岡清司）二番養田全康議員。

○二番（養田全康）四千四百五十万円が飛んでしまった場合に、来年度の八千二百万円というのもただけなくなるという、そういう認識でよろしいですよ。はい、よく分かりました。

最後三つ目の質問になると思うんですけども、シートで止水対策をするとかパネルを置くとか、いろいろ答弁いただきましたけれども、このシートでした場合の防水がどの程度、現在の防水ドア、プラスチックのシートを敷くことによって前回お話しいただいた一、五〇〇ですか、一、四〇〇の水量が現地であったとき六時間で二・八ミリか何か言っていましたよね。その水量が変わるのかどうなのか。

そしてまた、建物の中でそういった密封性がかなり高いと思うのですけれども、そういった柔道の畳や何かを置くときの湿気対策、カビ対策、これをどのように考えておるのかその辺を教えてください。

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）二番養田議員の御質問にお答えさせていただきます。

止水ドアでございますが、止水ドアとして認められる最低値を用いた計算において仮定した場合に、建物内部に前回最大二・六センチ浸水するというふうなお話をさせていただいたところでございます。ただ、メーカーの実証実験値から計算いたしますと、昨年の台風の六時間での計算でございますが、わずか〇・〇六センチというふうな計算値が出ておるところでございます。それにさらにその止水ドアの前に止水シートを貼るといふふうなことになりますと、より一層止水シートによりまして密着性が深まっておりますので、建物内部に水が侵入するといふふうなことは考えられないというふうに考えております。

以上、答弁とさせていただきます。（議場に声あり）

○議長（平岡清司）石田都市整備部長。

○都市整備部長（石田茂人）二番養田議員の御質問にお答えさせていただきます。

畳の分につきましては、抗菌コート仕様をしておりますので、汗、湿気等でカビが生えるというふうにはメーカーの方を確認したところ、ないというふうなところでございました。

以上、答弁とさせていただきます。

○議長（平岡清司）質疑を終わります。

本案は厚生建設常任委員会へ付託いたします。

○議長（平岡清司）以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。

明日二日から四日まで休会とし、次回五日午前十時に再開して、議案審議を行います。  
本日は、これをもって散会いたします。

午前十時三十一分散会

